

各 位

会 社 名 ピーブル株式会社
 (URL <http://www.people-kk.co.jp/>)
 代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕千鶴子
 (JASDAQ：コード 7865)
 問合せ先 IR 担当 飛田留美子
 (TEL. 03-3862-2768)

平成 24 年 1 月期第 2 四半期会計期間及び第 2 四半期累計期間の
業績予想と業績実績値との差異について

平成 23 年 6 月 2 日付当社「平成 24 年 1 月期 第 1 四半期決算短信（非連結）」において発表いたしました平成 24 年 1 月期第 2 四半期（平成 23 年 4 月 21 日～平成 23 年 7 月 20 日）および平成 24 年 1 月期第 2 四半期累計期間（平成 23 年 1 月 21 日～平成 23 年 7 月 20 日）の業績予想と実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績実績値との差異等

①平成 24 年 1 月期第 2 四半期（平成 23 年 4 月 21 日～平成 23 年 7 月 20 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	第 2 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 23 年 6 月 2 日発表)	545	7	7	4
今回修正予想 (B)	618	35	35	20
増減額 (B-A)	73	28	28	16
増減率	13.4%	400.0%	400.0%	400.0%
(ご参考) 前年同期間実績	581	22	16	9

②平成 24 年 1 月期第 2 四半期累計期間（平成 23 年 1 月 21 日～平成 23 年 7 月 20 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	第 2 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 23 年 6 月 2 日発表)	1,165	61	61	34
今回修正予想 (B)	1,237	89	88	51
増減額 (B-A)	72	28	27	17
増減率	6.2%	45.9%	44.3%	50.0%
(ご参考) 前年同期間実績	1,273	93	100	67

2. 第 2 四半期業績予想と実績値の差異の理由

当第 2 四半期会計期間では、東日本大震災に端を発した原発問題等が及ぼす消費縮小を睨み、前年同四半期を下回る予想を見込んでおりましたが、玩具市場では、5 月以降徐々に消費回復傾向が顕著となってきました。

当第 2 四半期会計期間の売上高は、618 百万円、前年同期間比 6.4%増と底上げとなり、売上高では前年対比で 10%減だった第 1 四半期を含め当第 2 四半期累計期間の売上高は当初予想までの落ち込みとはならず、12 億 37 百万円、同期間対比 2.8%減まで減少を食い止める結果となりました。

第 2 四半期会計期間売上高増に伴い、営業利益、経常利益及び第 2 四半期純利益も当初予想を上回る結果となりました。

従いまして、上記 1. 表②のとおり、第 2 四半期累計期間（2 月～7 月度）売上高は 12 億 37 百万円、予想対比 6.2%増（前年同期間実績比では 2.8%減）、営業利益は 89 百万円、予想対比 45.9%増（前年同期間実績比 4.7%減）となり、経常利益では 88 百万円、予想対比 44.3%増（前年同期間実績比 12.1%減）、第 2 四半期純利益では 51 百万円、予想対比 50.0%増（前年同期間比 24.5%減）となりました。

以上